

／おかげ様で県議として活動をスタート!!／

イロトリドリ

Vol.2



福井県議会議員
中村 あやな



みんながっていい。
みんながうからおもしろく、つよくなる。
多様性を認め、活かしかう県へ。

2024年2月8日、関西電力は、使用済み核燃料を一時的に保管する「乾式貯蔵施設」を福井県内に3つある原子力発電所すべてに設置する方針を、県と立地市町に伝え、県議会2月定例会でも、様々な議論がなされました。

疑問1

- ✓ いつまで保管するのか、搬出はいつか
- ✓ 福井が（米国の乾式貯蔵施設の様に）永遠の保管場にならないか

提案

保管期限を設けてはどうか。

県の見解とは？

最終的には、事前了解の判断までに「具体的な搬出時期の考え方について」求めていく。
（県としては保管期限を求める考えはなし）

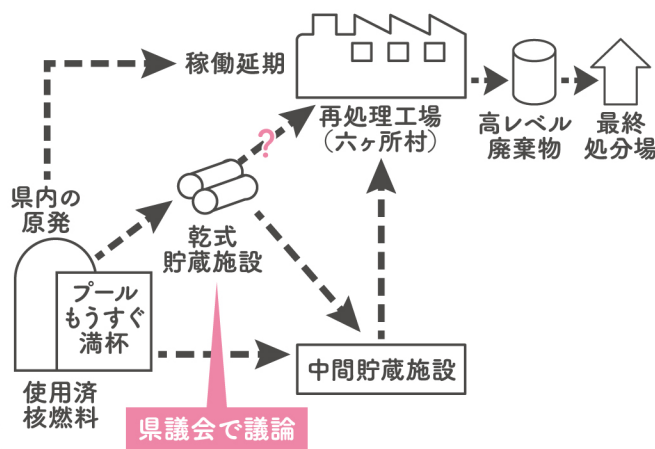
疑問2

- ✓ 再処理工場はいつ出来るのか
（1997年に完成予定が、27回延期中）
- ✓ そもそも最終処分場はない
（場所も決まっていない）のでは
- ✓ ロードマップの信憑性がないのでは
（1997年より県と関電は、27年議論中）

県の見解とは？

齊藤経済産業大臣に「ロードマップに基づいて使用済み燃料を着実に確実に搬出できるように国が前面に立ち主体的に取り組むよう」要請した。国と事業者は連携して取り組みをしていると認識している。

使用済核燃料はどこへ??



“例外”がある

別紙

使用済燃料対策ロードマップ

2023年10月10日
関西電力株式会社

- ・六ヶ所再処理工場の2024年度上期の出来るだけ早い時期の竣工に向け、関西電力を中心に、審査・検査に対応する人材を更に確保
- ・2025年度から再処理開始。2026年度から使用済燃料受入れ開始。再処理工場への関西電力の使用済燃料の搬出にあたり、必要量を確保し搬出するよう取り組む
- ・使用済MOX燃料の再処理実証研究のため、2027年度から2029年度にかけて高浜発電所の使用済燃料約200tを仏国オラノ社に搬出さらに実証研究の進捗・状況に応じ、仏国への搬出量の積み増しを検討
- ・中間貯蔵施設の他地点を確保し、2030年頃に操業開始
- ・中間貯蔵施設の操業を開始する2030年頃までの間、六ヶ所再処理工場および仏国オラノ社への搬出により、使用済燃料の貯蔵量の増加を抑制
- ・あらゆる可能性を組み合わせて必要な搬出容量を確保し、着実に発電所が継続して運転できるよう、環境を整備する
- ・本ロードマップの実効性を担保するため、今後、原則として貯蔵容量を増加させない
- ・使用済燃料の中間貯蔵施設へのより円滑な搬出、さらに搬出までの間、電源を使用せずに安全性の高い方式で保管できるように、発電所からの将来の搬出に備えて発電所構内に乾式貯蔵施設の設置を検討

ロードマップにて“初めて”記載される

【使用済燃料対策ロードマップの記載事項】

- ✓ 六ヶ所再処理工場への使用済燃料の搬出
- ✓ 使用済MOX燃料再処理実証研究に伴う仏国オラノ社への使用済燃料の搬出
- ✓ 中間貯蔵施設の2030年頃の操業開始、操業に向けた準備

【取組みのフォローアップ】

- ✓ 当社は、取組みの進捗状況を随時確認し、必要に応じ、ロードマップを見直す

“必要に応じ”見直すロードマップ
信頼できるのか??



お問い合わせ

福井県議会議員

中村 あやな

事務所：〒918-8054 福井市加茂河原町20-25-17

自宅：〒918-8217 福井市印田町1-65

0776-35-3632

heart@ayana-nakamura.com

HP

Instagram

YouTube



日々の活動や議会発言などより詳しく書いてあります。ぜひご覧下さい!!

2024年1月1日午後4時10分、石川県能登地方において震度7の地震が発生しました。本県でも被災、被害に遭われた方々がいらっしゃいます。亡くなられた方々に哀悼の意を表し、ご遺族と被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。今回の地震を受けて、県議会2月定例会でも、様々な議論がなされました。

能登半島地震を受けて
同じような地震が
本県にくるかもしれません。
どんな対策・備えをしなければ
いけないでしょうか。

住宅耐震化率(県)

84.4% 木造住宅だけの
数値なし

疑問 1

- ✓ 木造住宅の耐震化は大丈夫か
- ✓ 本県でも同じような火災が起こるのでは

提案

木造住宅の耐震化、不燃化の推進を!

県の
見解とは?

木造住宅の割合が高い旧市街などで耐震化の調査をし、耐震診断の働きかけが出来ないか、市町と検討する。
市街地の不燃化対策について、市町と進めていく。

発災2週間後、輪島市へ



多く木造住宅は崩壊



道はあちこち亀裂、液状化



海岸線は4メートル隆起



じんのび = 気持ちよくゆ〜くりびき

2週間ぶりにお風呂!笑顔!

疑問 2

- ✓ 断水長期化の原因は
- ✓ 本県でも同じような被害が起こるのでは

耐震化率(県)

◎水道管
44.2%(県)/41.2%(全国)

◎浄水施設
27.8%(県)/39.2%(全国)

提案

本県の水道施設の耐震化の推進を!

県の
見解とは?

耐震化は国の交付金を活用する為、国に採択要件の緩和、交付率の引き上げを要望していく。

疑問 3

- ✓ 避難所が悲惨な状況・避難所生活が長期化・
- ✓ トイレが不便で不衛生・
- お風呂が入れない・洗濯できない・

提案

ダンボールベット・間仕切りの活用を!
トイレトレーナーの導入や、
入浴施設や洗濯場を整備出来る様に備えを!

県の
見解とは?

避難所の環境改善に係る補助制度を新たに創設。制度を活用し、避難所長期化に備えた取り組みをしていく。

ご活用
ください!!

R6年度当初予算
2億8千万円

◎ 避難所の環境整備に係る
経費への支援 補助率 1/2

お問い合わせ
福井県議会議員
中村 あやな

事務所: 〒918-8054 福井市加茂河原町20-25-17
自宅: 〒918-8217 福井市印田町1-65
0776-35-3632
heart@ayana-nakamura.com



日々の活動や議会発言などより詳しく
書いてあります。ぜひご覧下さい!!